

学びの 広場

地域で学び、活動する
皆さんを応援します
北秋田市教育委員会

公民館活動 生涯学習
文化振興 学校 スポーツ



母と子のわくわく広場

～お子様の成長を応援します～
わくわく広場では、入園前(満1歳以上)の子どもと保護者の方を対象に、集団での遊び等とおして、親子の「ふれあい」を大切にしています。
また、保護者同士が子育ての情報交換もできる「交流の場」にもなっています。
毎月1回、親子で楽しめる、「わくわく広場」へ参加しませんか。参加者は随時募集しています。



親子でぎゅっ！
気持ちいいっ！



親子で体操！
そうそう、おじょうず！

開催日 月1回第2月曜日 10:00～11:30
対象 入園前(満1歳以上)の子どもと保護者
参加費 無料
内容 親子で楽しむ体操、おはなし、季節にあわせた工作ほか
講師 石郷岡順子さん、村上美保子さん、浅野厚子さん
問合せ先 中央公民館(a62-1130)
5月の開催日は10日(月)です。親子で過ごす90分。広いホールでおもいっきり遊びましょう！

伊勢堂岱遺跡

～一般公開が始まります～
「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産としてユネスコ世界文化遺産登録を目指している伊勢堂岱遺跡で、今年度の公開がいよいよ5月1日より始まります。
伊勢堂岱遺跡は、国内でも類例がない4つのストーンサークルが見つかった遺跡で、平成13年1月に国の史跡に指定されています。
見学者数は一昨年秋の世界遺産暫定リスト登録から倍増し、県内外よりたくさんの方が訪れており、北東北の遺跡群とともに見学コースになるなど注目されています。

遺跡の案内については、休日はボランティア組織「伊勢堂岱遺跡ワーキンググループ」の方々がガイド説明を行っています。現在20名の方々が活動していますが、広く新規会員を募集中です。ガイドのほか、伊勢堂岱遺跡や縄文時代についての知識を深める活動が盛りだくさんです。
なお、団体のガイド申し込みは教育委員会生涯学習課文化班までお願いします。
五月晴れの休日、ご家族で地元の世界遺産候補を訪ねてみませんか。
問合せ先 生涯学習課文化班(a62-6618)

新公民館長が就任しました

任期満了に伴い、各地区公民館の非常勤館長が新たに任命されました。新館長の任期は平成22年4月1日から24年3月31日までの2年間。各公民館での講座や行事等を企画します。
チャレンジしてみたい講座等や、公民館へのご要望等ありましたら、各地区の公民館までお寄せください。

合川公民館	関 源一(再)
森吉公民館	渡辺美喜夫(新)
阿仁公民館	湊 一彦(再)
栄公民館	照内喜久雄(新)
坊沢公民館	田村 正男(新)
七座公民館	戸澤 信利(再)
沢口公民館	中嶋 信咲(新)
綴子公民館	村上 憲一(再)
七日市公民館	長岐 亮仁(新)

森吉公民館講座募集

申込み・問合せ a72-3259
キッチンコンテナ
～食べられるハーブや葉物を植えて育てよう～
日時 6月8日(火) 午後1時30分～3時
場所 森吉コミュニティセンター
講師 加藤由美子さん
内容 料理に使えるハーブや葉物の植え方と育て方
定員 15名(先着順)
持ち物 移植べら・ゴム手袋・ビニール袋(大)
材料費 1000円程度
申込期限 5月31日(月)

団員募集

申込み・問合せ a62-6618
浜辺の歌音楽館少年少女合唱団
音楽好きな子どもたちで構成された「浜辺の歌音楽館少年少女合唱団」は、郷土出身の作曲家・成田為三先生の作品を中心に、いろいろな曲を楽しく歌い活動しています。
素敵なメロディーを自分たちの歌声で受け継いでいきましょう。
対象 小学校1年生～高校3年生
練習場所 森吉コミュニティセンター
練習時間 毎週土曜日 午前10時～12時
参加費 無料
(後援会費として月1300円集金しています)
制服 無料貸与

阿仁公民館講座募集

申込み・問合せ a82-2220
庭木の剪定初心者教室
自分の手で、庭木などの手入れの楽しみ方を学びませんか。
日時 5月20日(木) 午前10時～12時
場所 阿仁ふるさと文化センター
講師 佐々木健悦さん
定員 15名(先着順)
持ち物 剪定ばさみ 受講料 無料
申込期限 5月14日(金)



練習の成果を発表

ふるさとの文化財

北秋田市指定有形文化財 (考古資料)

「藤株遺跡と遺物」

所在地・脇神字藤株塚ノ岱
所有者・国土交通省・北秋田市

縄文時代前期から晩期までの遺物が発見され、晩期中心に、深鉢形や台付形、壺形、注口形土器類をはじめ、打製及び磨製石器、石鏃、石匙、三脚石器などの石器類、玉類、腕飾りなど多数発掘されています。中でも昭和55年の発掘調査で、竪穴式住居跡が発見され、前～晩期合わせて8軒にも及んでいます。さらに、土壇墓から、首の無い火葬された成年または熟年の女性の人骨が見つかり注目されました。

研究者として、内田清太郎氏(明治19年調査・研究発表)、真崎勇助氏(明治22年)、喜田貞吉氏(大正15年)、清野謙次氏(昭和3年)、武藤鉄城氏(昭和4年)、山内清男氏(昭和5年)、富樫泰時氏(昭和42年)等が挙げられ明治の頃から全国的に名の知れた遺跡です。

主な遺物は、北秋田市文化会館史料展示室に展示しています。その他の出土物は、同館資料室に保管しています。史料展示室は伊勢堂岱遺跡の展示もなされているため狭い感じがします。資料館が是非とも必要です。
昭和55年国道105号のバイパスがこの遺跡上を通過するため、県教育

27

委員会は藤株遺跡から摩当沢に通ずる道路をはさんで南側100m、北側200m(約8000m²)にわたり発掘調査しました。平成元年～2年には、約9万m²におよぶ範囲で確認調査が実施されています。遺跡が発掘され範囲が確認された場所は、今は交通量の激しい道路が通り、畑作地となっています。鷹巣南中学校校門前に説明板が立てられ、校門には遺物を想像させるモニメントが飾られています。また、学校の南東500mの畑地には、遺跡の中心として標柱が設置されています。

平成2年4月1日指定
資料「鷹巣町の文化財」、藤株遺跡発掘調査報告書、「鷹巣町史」、亀ヶ岡文化 縄文造形の華」ほか
紹介者/北秋田市文化財保護審議会委員 照内捷二



出土された遺物類